



— 屋内温水プール —

年6月に吉川市危機管理指針を定め、危機対象組織の設置、危機への準備、危機終息時の対応について定めております。

今後はこの指針に基づき感染症の発生に備えたマニュアルなどの作成を検討してまいります。

問 市温水プールのバリアフリー化とさらなる利便性の促進について4点質問をします。①異性介護更衣室の設置及び工夫について②採暖室のドアを押して入る現状を引き戸にできないか③目洗い場が一定の高さであるが一ヶ所でも車椅子が入る高さに改善できないか④ジャグジーにスロープを設置できないか。

答 教育部長 ①障害者用トイレを工夫して対応することを早急に実施いたします。②高齢者、障がい者の方等に配慮したスライドドアに変更できるような検討してまいります。③既存の洗面器に目洗い水洗機を取り付けるなどの対応を図ってまいります。④十分なスペースを確保しなければならぬため現状では困難です。

高齢者のこれまでの社会貢献に報いる施策を

高野 昇

問 高齢者は年金が増えない中で、住民税・所得税の増税がもたらされ、国保税、介護保険料も大幅に値上げされ、医療制度改悪も相次ぎ、過酷な負担増の被害を集中的に受けている。医療費補助など高齢者の社会貢献に報いる施策の提供が必要。答 市長 先人達に対する感謝の気持ち、社会貢献に報いるため高齢者向けの支援やサービスが必要。高齢者を含む低所得者を対象とした一部負担金減免制度を引き続き実施してゆきます。

子ども医療費 中学卒業まで無料に

問 中学卒業まで無料とする自

治体が広がっている。国・県に制度化を積極的に働きかけることとあわせ、市が率先して制度を充実させてゆくことが必要。答 市長 対象年齢の拡大は、窓口払戻に伴う医療費支出の傾向や推移を見守ってゆきたい。

浄化用水の通水で 木売落をきれいに

問 桜並木沿いの木売落は、公共下水道への接続促進や定期清掃等で改善が図られているが、依然として汚水やヘドロの堆積による悪臭がなくなる。浄化用水として二郷半用水を導水するなど積極的な対策を。また、埼玉県の『みどりと川の再生』事業の活用も検討を。

答 都市建設部長 現在葛西用水路土地改良区において、冬季かんがい用水の一部を二郷半用水から木売落に落としているが、落とす位置が中流部であることや、水の増量等、今後土地改良区にお願いしていきます。また、県の事業の活用も研究してまいります。



越谷吉川線の側道について

中嶋 通治

問 施政方針の中で、人と自然が調和したまちづくりとあるが、吉川市においては区画整理事業の推進により街並みが著しく変貌を遂げている。一方、旧市街地においては国の三位一体の計画により整備が遅れているのも現状であり、越谷吉川線については栄町一区から整備を行うとあるが、沿線の側道についても一体に整備する必要があると思うが。

答 市長 側道については、生活道路として利用されているので、生活に支障をきたさないよう、区画整理組合では、併せて整備すると聞いています。

県道加藤平沼線の北側区域の治水対策について

問 カスミストアの東側区域と東武バス車庫周辺地域では地盤が低く、台風や集中豪雨により度々被害を受けているが、早急な対応が必要と考えるが。

答 市長 カスミストア東側地域



については、東側道路と都市計画街路に管渠を敷設し、アクアパーク経由で大場川に排水します。東武バス周辺地域については第一調整池が平成22年度に完成を予定しています。合わせて雨水が効率よく流入出来るよう整備を実施します。

新栄地区の生活道路の整備について

問 公共下水道の敷設により、道路の痛みが激しく、一刻も早く復旧を急いで欲しいとの要望が有るが今後の予定について。答 都市建設部長 まちづくり交付金を活用し、平成22年度までには進めてまいります。